

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

内6	金属-水素系に関する国際シンポジウム,2012	再生可能エネルギー有効利用やCO2排出削減に関わる、「水素-水素系に関する国際シンポジウム,2012」が10月21日～26日に京都テルサにおいて開催された。水素化物研究の状況、自動車分野及びエネルギー貯蔵、水素化物及びその応用に関する研究成果の発表などが行われた。	1,000	国際会議
		本事業においては、水素貯蔵、電池、エネルギー貯蔵等の広範囲な分野にかかわる水素化物材料及び利用システムに関して、招待講演50件、一般口頭発表110件、ポスター発表223件の合計383件の研究報告が行われた。具体的には、不安定な再生可能エネルギー由来電力を水素として貯蔵して燃料電池等で安定的に利用するシステム、そのようなシステムにおいて要求される水素貯蔵材料の研究開発、燃料電池自動車に高密度に水素を搭載するための貯蔵システムと水素貯蔵材料、及び水素貯蔵材料の研究開発に必要な高度な評価解析技術等が報告された。その概要が”Program and Abstracts”として参加者に配布された。成果の詳細は、今後の研究開発の一次資料となる論文として、J.Alloys and Compounds誌(Elsevier社)において平成25年前半に広く公表する予定であり、同分野の技術開発の発展への寄与によって再生可能エネルギー有効利用及び高効率エネルギー利用によるCO2排出量削減に貢献するものと期待される。		
	金属-水素系に関する国際シンポジウム2012組織委員会	【実施地等】京都 【実施期間】2012/10/21～2012/10/26		【重点事項 該当事業】
http://www.mh2012.jp/				